



丹波県民局からのお知らせ

丹波版の
問い合わせは ▶ 丹波県民局県民交流室総務防災課へ
〒669-3309 丹波市柏原町柏原688

☎0795-73-3719 ☎0795-72-3077

ホームページ 丹波県民局
柏原総合庁舎 ☎0795-72-0500(代表)

困ったとき、まずは[さわやか県民相談]へ
☎0120-32-7830(携帯電話からは代表番号へ)
【受付】平日(祝日等を除く)9時～17時30分



丹波の魅力を **見つける** **伝える** **盛り上げる**

大学生が活躍中

- 1 丹波土木事務所まちづくり建築課 ☎0795-73-3862 ☎0795-72-4596
- 2 丹波県民局産業振興課 ☎0795-73-3788 ☎0795-72-3077

都市部の大学生が地元の団体と共に丹波地域の魅力を発見・発信しています。若者が外から感じる丹波の良さや課題は、これからの地域づくりの大きなヒント。県民局では市や大学と連携して地域の活動を支援しています。あなたの地域でも始めてみませんか。

1

『交流』の場づくり

神戸大学の「多世代交流拠点サークル^{ルオント}」は、丹波篠山市城南地区で、住民交流の場としての学生カフェの準備を進めています。学生自身が寺子屋や子ども向け料理イベントを企画するなど、地域交流を深めています。



寺子屋の様子



子ども向け料理イベントの様子

豊かな自然に囲まれた丹波地域は四季の移ろいを五感で感じられる場所。人と関わりながらの活動は気付きも多く、さまざまなことを学んでいます。丹波の自然の美しさや人の優しさに触れることで物事を前向きに捉えられ、心身共にたくましくなりました。

神戸大学 農学部
食料環境システム学科 4年生 長友 陽奈さん



2

『まちづくり』のアイデア提案

関西学院大学建築学部の2年生は丹波市柏原地区でフィールドワークを実施。歩行者空間、歴史的景観、八幡エリアをテーマに調査し、昨年8月には地元の中高校生と意見交換、12月の報告会では学生の視点によるまちづくり提案を行いました。



フィールドワークの様子



柏原高校の生徒との交流の様子

提案内容

高校生の「地域には集う場が少なく、かいばら一番館(旧市役所柏原支所)があまり活用されていない」などの意見から、世代を超えて交流できる場づくりのほか、歩行者空間の拡大や駐車スペースの活用などを提案。



他の活動団体

- 神戸学院大学 現代社会学部 菊川ゼミ…… FUNランイベント企画
- 関西大学 住環境デザイン研究室…… 間伐材プランター作成
- 関西国際大学 歴史文化ツーリズム研究会… 竹灯籠イベント企画
- 関西学院大学 経済学部 栗田ゼミ農業班… 地域の魅力発信
- 神戸大学等 地域密着型サークル にしき恋… 農業ボランティア
- 神戸大学 AGLOC…… 留学生による魅力発信
- 関西学院大学 久保ゼミ観光班…… 地域文化の発掘
- 関西学院大学 HoL+…… 高齢者スマホ講座
- 関西学院大学 Eco-Habitat関西学院…… 観光動画作成

主な活動

インフォメーション

イベント等は延期・中止の場合があります

兵庫陶芸美術館 特別展
「フィンランド・ガラスアートー輝きと彩りのモダンデザインー」
「ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展ー食べること、共に生きることー」
フィンランドの「アートグラス」と「ムーミン」の原画など2展同時開催 ☎3月16日(土)～5月26日(日)10時～18時
兵庫陶芸美術館 ¥一般1,500円、大学生1,100円、高校生以下無料
☎079-597-3961 ☎079-597-3967

小さな負担で大きな支援

フェニックス共済

兵庫県住宅再建共済基金職員が個別に加入相談・受け付けを行います

- ☎3月21日(土)、22日(日)10時～15時
- ☎バザールタウン篠山NEWS館 1階広場付近

- ☎丹波県民局 総務防災課
- ☎0795-73-3762
- ☎0795-72-3077



©兵庫県2007

3

『食文化ツアー』を企画

関西国際大学観光学科の学生が丹波篠山市の宿場町・福住で食を満喫するツアーを実施。古民家をリノベーションした店でのピザ作りやコーヒードリップ教室など、体験型の企画で参加者から好評を得ました。その他、武庫川女子大学も丹波の味覚体験バスツアーを企画しました。



福住の事業者の皆さんと



食材調査のための農家への取材

活動を通じて出会った方々は、「かっこいい」という言葉が似合う温かく個性的な人たちで、地域に対する認識や、人生観にも影響を受けました。複雑化する世の中で何が大切なか、また自分自身のこだわりに気付きました。

関西国際大学 国際コミュニケーション学部
観光学科4年生 福永 滝さん

